

平成18年度 伊丹市行政評価 ～事務事業評価編～

※事務事業名に【新規】の表記があるものは、H18年度から新たに開始された事業、【未実施】の表記があるものは、「これから5年間のまちづくりプラン」に位置付けがあり、H19年度以降に事業開始が予定されている事業。
※本記載内容は、評価表作成時点（H18年8月）のものであり、その後の状況変化などにより、公表時点において実施時期や事業費等が変更になっている場合があります。

事務事業コード	999938		あり、H19年度以降に事業開始が予定されている事業。 ※本記載内容は、評価表作成時点（H18年8月）のものであり、公表時点において実施時期や事業費等が変更になっている場合があります。											
事務事業名	場外勝舟投票券発売場運営事業							担当部局・課	総務部 公営事業所			評価結果 A 上位施策に対する貢献度は高く、現行のまま継続する。 上記評価結果は、事務事業の活動状況などに関する評価に同一施策内での各事務事業の相対的な評価等を加味して総合的に評価したものです。		
事業内容	ポートピア姫路・ミニポートピア滝野において尼崎競艇場の全レース（180日）、住之江競艇場の全レース（180日）を発売するとともに、全国の競艇場で開催されるSG・GIレースを中心に延600日の発売を行っている。							事業開始(予定)年度						
								平成17年度						
								事業終了(予定)年度						
						—								
この事業の上位施策	これから5年間のまちづくりプラン	視点	—											
		項目	—											
		施策	—											
⇒「これから5年間のまちづくりプラン」は、「第4次伊丹市総合計画」の後期5か年(H18～22年度)に計画的に取り組むべき具体的事業等を明らかにした事業実施計画です。 行政評価の実施にあたっては、各事務事業をこの計画体系に沿って整理しています。														
事業の目的	船舶振興、体育事業の振興等を図るとともに、地方財政の改善及び公共の福祉の増進に寄与することを目的とする。							予算費目 (複数の費目にまたがる場合は、主な費目を表示しています。)			(款) 特別会計 (項) — (事項) — (目) —			
事業費等の概算	平成17年度(決算)							平成18年度(予算)						
	事業費	17,837,330千円	財源内訳					事業費	17,332,014千円	財源内訳				
			国・県補助金等		—					国・県補助金等		—		
			市債		—					市債		—		
			その他(使用料等)		17,837,330千円					その他(使用料等)		17,332,014千円		
			一般財源(市税等)		—					一般財源(市税等)		—		
	投入人員	4.00人	⇒年間を通じてこの事業に投入される人的資源を概算により算出しています。算式で表すと次のようになります。 =担当課職員数×(当該事業の仕事量÷課の全仕事量)					投入人員	5.00人	⇒年間を通じてこの事業に投入される人的資源を概算により算出しています。算式で表すと次のようになります。 =担当課職員数×(当該事業の仕事量÷課の全仕事量)				
	人件費	34,264千円	⇒年間1人あたり平均人件費に投入人員をかけて積算したものです。					人件費	42,830千円	⇒年間1人あたり平均人件費に投入人員をかけて積算したものです。				
	経費合計	17,871,594千円						経費合計	17,374,844千円					
	活動指標	指標名(単位)	発売日数（日）						計画と実績	年度 区分	H17年度	H18年度		
意味・算式等		年間に発売する日数（延べ日数）						計画値		482	600			
								実績値		482				